



きぬこかい新聞

発行
国土交通省
下館河川事務所
きぬこかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二本成1753
Tel 0296-25-2161
HPアドレス
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



第二十一回 全国川サミットin 取手

十月十三日(土)～十四日(日)の二日間にわたり、『第二十一回全国川サミットin 取手』が取手市市民会館等で行われました。

「川とつながる私たち」水・命・文化・そして「夢と未来」をテーマに、魚類学者でタレントとしても活躍しているさかなクンによる記念講演「さかなクンのギョ」や、地元取手市の小中学生による吹奏楽発表や研究発表(オペラッタ等)などが行われ、子供からお年寄りまで楽しそうな笑顔がたくさん見られました。

当事務所から、魚類標本の展示及び竹細工教室を実施し、大勢の方々に喜んでいただきました。



魚類標本の展示

竹細工教室



第四十二回 ハーブフローのつどい

十月十三日(土)、茨城県取手市の藤代公民館・小貝川河川敷(取手市)において、ハーブフローの会主催によるハーブの種まきが行われました。

藤代公民館では、『鳥の行動のおもしろさ』の題目で、日本野鳥の会会員で、ふじしろ野鳥のもつ魅力や面白さを紹介していただきました。お話を後、河川敷に場所を移して「小貝川ミニ探鳥会」を行いました。



小貝川ミニ探鳥会



ハーブの種まき



ハーブフローのつどい講演

花と一万人の会による 秋のイベント開催

十月二十一日(日)、『第二十二回ポピーの種まき&さつまいも掘り大会』が鬼怒川左岸(下妻市・大形橋付近)の鬼怒フラワールインで行われました。「来年の春にはきれいな花が咲くように」と、今年も多くの方が参加し、ポピーの種まきを行いました。

また、『さつまいも掘り大会』では、大きなさつまいもを掘り出すことができた子供達のうち、うれしそうな笑顔がたくさん見られました。

同時に行われた河川の清掃では、たくさんのごみが回収されました。ご協力ありがとうございました。



ポピーの種まき



さつまいも掘り

ゴミの回収

Eポート大会に 参加しました。

十月十三日(土)、取手市小貝川親水護岸において、NPO小貝川プロジェクト21によるEポート大会が開催されました。この大会は、1チーム十人により定められた区間(往復約150m)を競争するもので、十チームが参加、下館河川事務所も参加し、熱戦を繰り広げました。

この他に、ポニー乗馬、走っている馬の上でのアクロバット演技の披露や、手打ちそば・カレー・豚汁の販売が格安で行われ、秋の終日を楽しめるイベントでした。



絶滅危惧種カワラノギクの 保全活動・イベントが地域で活発!

十月十四日(日)、鬼怒川左岸(さくら市氏家)で『シナダレスズメガヤの抜き取り作業とカワラノギクの観察会』が行われました。

春に種まきをしたカワラノギクがしっかりと芽吹いており、心地よい汗をかきました。汗をかいた後の勝山鍋とおにぎりのお昼は格別でした。

午後は、東京大学の石井特任助教やうじいえ自然に親しむ会副会長の松田さんの講話、意見交換などが和気あいあいの中行われました。

また同日、鬼怒川の宇都宮市平石地区では、カワラノギクの保全地において、お花見『鬼怒川でみんなで豚汁を食べよう』が開催されました。

外に、鬼怒グリーンパーク(高根沢町宝積寺)では、『コスモス祭り』が十月十三日(土)～二十八日(日)まで開催しています。

保全活動・イベント等が鬼怒川・小貝川各地域で行われています。皆さんも参加していただき、地域での取り組みの輪がさらに広がることを期待しています。

1年目で開花したカワラノギク

春に種まきしたカワラノギク

鬼怒グリーンパーク



湯西川ダム完成!

鬼怒川の上流部左支川の湯西川ダムの完成式が、十月六日(土)に行われました。

このダムは、水需要に応えるとともに、流域を洪水被害から守るために建設された重力式の多目的ダムです。

完成式において新しいダム湖の名称は湯西川湖と決定されました。

河川工事ははじまります。

下館河川事務所では、十一月から低水護岸工事や築堤工事等が開始されます。昨年の台風十五号で被災した箇所は災害復旧工事も行われます。

沿川住民の皆様や、河川利用の皆様には工事のため通行止めや工事車両の通行等によりご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



平成23年度小貝川工事の様子